



バス観察会「山門水源の森」

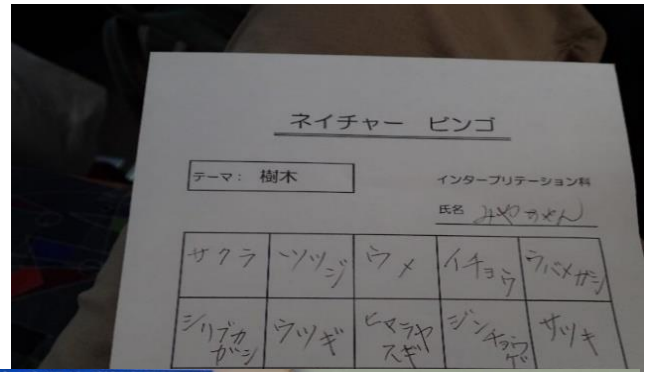


- ・ 日 時：2023年（令和5年）5月12日（金）晴
- ・ 集合場所・時間：大阪モード学園前 8 時集合
- ・ 参加者：19 人・欠席 4 人
- ・ 行 程：大阪モード学園前 7：45 出発⇒名神 高速多賀SA⇒北陸道木之本IC⇒道の駅「あちかまの里」⇒山門水源の森到着。
ガイド 2 名の案内で 3 班に分かれて森の楽舎 出発観察、昼食班行動。
湿原往復コース A 班・B 班・森の楽舎周辺 C 班 ⇒ 山門水源の森 15 時出発⇒多賀SA⇒JR大阪 桜橋口 17：30 着⇒難波近鉄ビル前 18 時着
- ・ 製作者：宮澤 文子



参加者全員集合 ハイ!! ポーズ

往路バスの車内はにぎやかに、「樹木ビンゴゲーム」を楽しみました。



江戸時代の琵琶湖を利用した水運の歴史にちょっと触れる「丸子船」展示



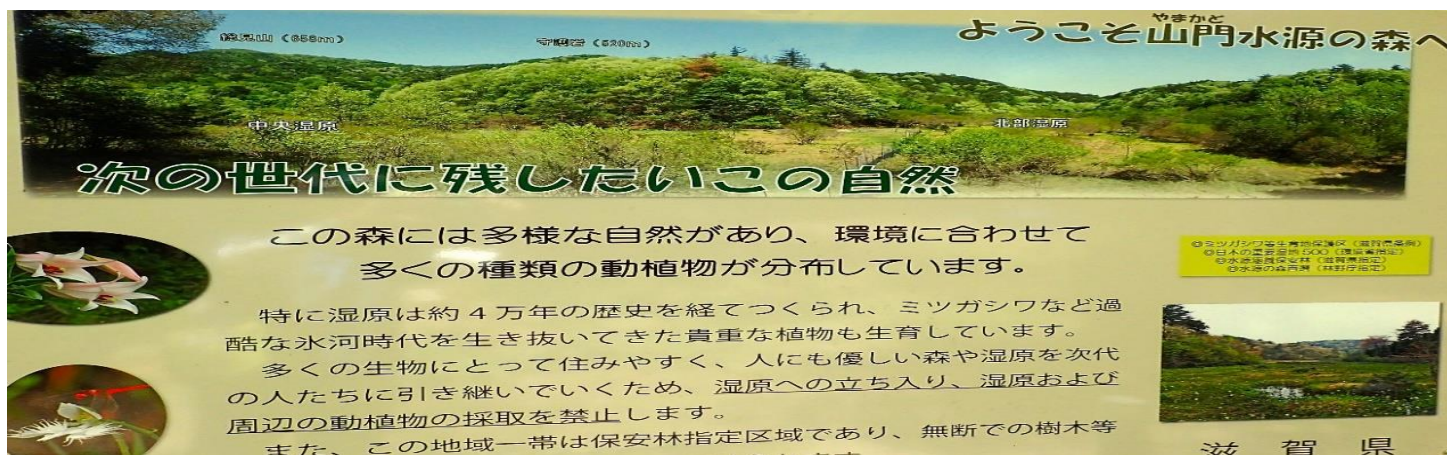
バスから降りると、早速観察が始まった!! まーだだよ!!
A班ガイド藤本さんは尾根道から、B班池田さんは滝道から散策開始。



炭焼き窯の跡

木肌にクマの爪痕発見!!





南湿原に
モリアオガエルの
卵塊発見!!



こんな生き物もいました。
トノサマガエル・アカハライモリ
そして、モウセンゴケ
C班は、ゆっくり見れたでしょうか?



四季折々に現れる植物達（湿原に設置された看板より）



クサレタマ



ミヤマウメモドキ



アギナシ



サギソウ



レンゲツツシ



ヒツジグサ



ギセルアザミ



カキラン



サワギキョウ



エゾリンドウ

他にもいろいろな植物達と出会いました



ユキバツハキ



アギスミレ



ツクバネ



キタヤマオウレン



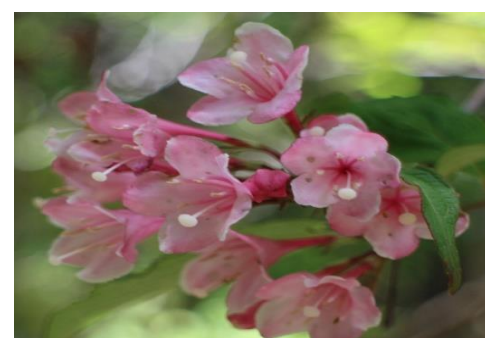
ササユリ3つの蕾



カラスザンショウに巻フジ



トリガタハンショウツル



タニウツギ



ヤブデマリ

● 生きている化石「ミツガシワ」

最盛期の群生



ミツガシワは寒冷地の植物です。群落としては京都の「深泥池」が南限で、天然記念物に指定されています。この植物は約1万年前氷河時代が終わり気温が上昇すると、大部分は北や高山に移動しましたが、湿地で寒冷でなお栄養がないことが



貴重な生き物たちと出会えて満足満足。でも、足の方は…。 さあ帰るぞぉ!!